

「税を考える週間」記念チャリティーコンサート2024

<1961年設立～日本を代表する室内合奏団>

東京ヴィヴァルディ合奏団

音楽監督：渡部宏 (チェロ) コンサートマスター：藤原浜雄 (ヴァイオリン)



ゲスト・ソリスト
芹澤佳通 (テノール)

創立60年を超える日本を代表する
名門アンサンブルが再演。

クラシックの名曲から、映画&TVでお馴染みのメロディー、
ゲスト歌手を迎えミュージカル&オペラ・アリアまで…
芸術の秋、懐かしい調べに心癒される至福の一夜。

Program

B. マルチェッロ	: 序奏、アリアとプレスト
ブッチーニ	: 星は光りぬ ~ 歌劇『トスカ』
ヴァルディ	: 女心の歌 ~ 歌劇『リゴレット』
ヴィヴァルディ	: トリオ・ソナタ 第12番 二短調 RV.63 『ラ・フォリア』
アンダーソン	: 忘れられし夢
ハチャトゥリアン	: ワルツ ~ 組曲『仮面舞踏会』
ショスタコーヴィチ	: セカンド・ワルツ ~ 『舞台管弦楽のための組曲』
ガルデル	: ボル・ウナ・カベサ ~ 映画『タンゴ・バー』
バーンスタイン	: トゥナイト ~ 『ウエスト・サイド物語』

他

11月14日(木)

全席指定・一般歓迎

開場: 17時30分 開演: 18時30分
沼津市民文化センター 大ホール
沼津市御幸町15-1

申込方法 官製ハガキ(1人・1枚)が入場券となります。

【2名以上の場合】人数分の官製ハガキを折り曲げずに封筒に入れて下さい。

(表面に各々の郵便番号・住所・電話番号・氏名を記入)

【1名の場合】往復ハガキの返信面には郵便番号・住所・電話番号・氏名を記入して下さい。

往信面の裏面には座席番号などを印刷しますので何も記載しないで下さい。

往復ハガキ(往信面)

4100046	沼津市米山町2番14号
税を 考える 週間 記念 コンサ ート	
沼津法人会青年部会 行	

※何も記載しないでください
この面にチケット印刷します

往復ハガキ(返信面)

〇〇〇〇〇〇〇〇	〈申込者〉
〈申込者住所〉	・郵便番号
〈申込者氏名〉	・住所
	・電話番号
	・氏名

入場無料ですが、社会福祉及び
災害義援金として当日チャリティー
募金を行います。(全額寄付します)

※駐車場に限りがありますので、車でのお越しはご遠慮下さい。(有料)
※演奏の妨げとなりますので、開演時間に遅れますと、休憩時間の際に入場していただきますので遅れないようご協力をお願いいたします。
※場内での写真撮影・録音・携帯電話等の使用は固くお断りします。
※ハガキの記載内容は本事業以外の目的で使用いたしません。

申込みハガキについてのお願い

※9月17日(火)より受付開始
(受付開始前の申込は無効です)

※返信ハガキは10月21日以降順次発送
(座席が取れない場合はご了承願います)

10月1日よりハガキの料金が値上げとなります。
返信ハガキは10月以降となりますので、
85円となります。不足分の切手を貼って
いただくようお願いいたします。

詳しくは沼津法人会青年部会HPをご覧ください。
<http://www.numazu-seinen.jp>

申込先

公益社団法人 沼津法人会
〒410-0046 沼津市米山町2-14
TEL (055) 925-7755



東京ヴィヴァルディ合奏団

◆音楽監督：渡部宏 (チェロ) ◆コンサートマスター：藤原浜雄 (ヴァイオリン)

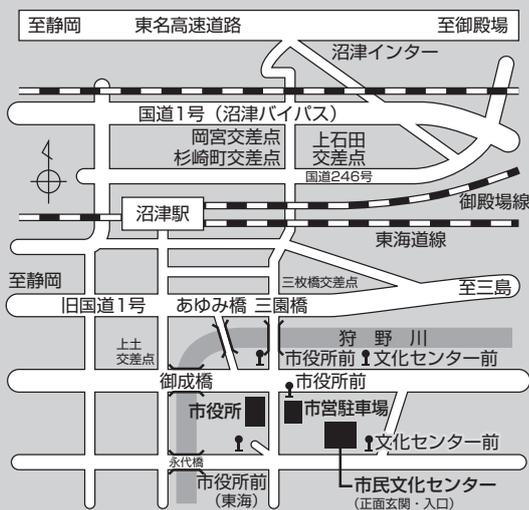
～ 2021 年創立 60 周年、日本を代表する室内合奏団～

1961年結成、東京藝術大学の出身者により設立。東京文化会館などで演奏会を開催。70年代にドイツ・ベルリンフィルハーモニーホールなどでのヨーロッパ公演を成功させ、揺るぎない地位を築く。弦楽五部とチェンバロの12名編成は創立以来変わらず、1985年より現・音楽監督、チェリストの渡部宏(わたなべこう)が中心となり、さらなる音の拡がり、充実したイタリアン・バロックサウンドをめざしメンバーを一新、アントニオ・ヴィヴァルディの遺した膨大な数のヴィルトゥオーソ作品の紹介、同時にバロック音楽のみならず古典から近・現代の作曲家、ジャンルの異なる作品の幅広いレパートリー開拓にも積極的に取り組む。指揮者を置かず生み出される演奏からは、緊張感とダイナミックで重厚なサウンドに溢れ、自由性をもった音楽表現の濃やかさが高く評価される。ゲスト・ソリストには海外及び国内の一流奏者を招くことにより、メンバーそれぞれの資質向上、若手の登用と育成も目指している。アッテルベリ、ワインズワイク作品などの本邦初演また世界初演、委嘱による作品も数多い。聴き手に「期待と夢に膨らむ魅力ある公演」として上質な演奏会を堅持し提供することを目指し、「確かな演奏技術の上に生きた音色と音楽」を演奏者自身の理念とする。流行に左右されず作曲家作品に敬意を払い、真摯な音作りと正統派でありつつチャレンジする姿勢に多くのファンの支持を得て、日本では類い希な室内合奏団として歩み続けている。

🌸 ゲスト・ソリスト：芹澤佳通 (テノール)

国立音楽大学音楽学部声楽学科およびボローニャ国立音楽院卒業。第38回イタリア声楽コンクールにてミラノ大賞(第1位)を受賞。これまでに小澤征爾指揮ベートーヴェン「第九」、第九アジア初演100周年記念「第37回なるとの第九」、そして2023年12月には日越外交関係樹立50周年行事のフィナーレイベント《協奏「第九」の響きを世界へ未来へ》(ハノイ公演)にもソリストして出演するなど、第九のソリストとして高い評価を得ている。オペラでは、2017年の二期会デビュー以来、プッチーニ「外套」(ルイージ)、「トゥランドット」(カラフ)、ワーグナー「タンホイザー」(タンホイザー)など、プリモテノールとしても活躍。2021年4月には代役として、オペラ界の帝王リカルド・ムーティ指揮による歌劇「マクベス」にマクダフ役に抜擢されその重責を全うした。二期会会員。

会場案内図



沼津市民文化センターまでのご案内

- 徒歩 沼津駅(南口)から15分ぐらいです。
- バスの利用 沼津駅(南口)からバスをご利用下さい。
- | 沼津駅 | 会社名 | 最寄りの停留所 |
|-----|--------|-----------|
| 1番 | 東海バス | 文化センター |
| 2番 | 伊豆箱根バス | 市役所前・裁判所前 |
| 4番 | 東海バス | 文化センター北 |
- ※1番、東海バスは外原(温水プール)行きのみ
 ※2番、伊豆箱根バスは伊豆長岡駅行きと静浦地区センター行きと多比(沼77)行きのみ
- 車の利用 文化センターには、利用者用の駐車スペース(有料)が十分にありませんので、徒歩又は、バス等の公共機関をご利用下さい。